

平成二十六年九月六日より

## 展 観 目 録

「季節の道具の取り合わせ」

表千家北山会館

京都市北区上賀茂桜井町61番地  
075・724・8000

<http://www.kitayamakaikan.jp>

◎ 展示室

掛物

河邨虹外(かわむらこうがい)画 瀧ノ絵 山本行範賛 表具 惺斎好

「たきつぼの岩の間(はさま)に山百合の花こそゆらげ雪のいろにて」

水指

スウェーデン製 南蛮平 蓋 宗哲 惺斎在判 而妙斎箱

掛物

全提要宗筆 竹ノ絵 惺斎箱

棚物

而妙斎好 紫交趾 細竹 爪紅扇面棚 漆專堂・丹山合作

掛物

全提要宗筆 栗ノ絵 惺斎箱

花入

富士籠 (平成二十二年 山梨大会記念品)

掛物

碌々斎好 手付置籠 剛堂宗健筆一行「山雲海月」 碌々斎箱

茶碗

信樂焼 井戸形 即中斎彫判

片口

善五郎造 而妙斎箱

茶碗

赤平 旦入作

掛物

即中斎筆一行「清風拂明月」

茶碗

而妙斎手造 黒 銘 青雲

茶入

而妙斎作 黒 銘 大黒 吉左衛門焼・友湖仕服

茶碗

赤 而妙斎筆「日々是好日」 吉左衛門作

掛物

隨應戒仙筆 富士繪賛「脚下雲生雪萬年」 而妙斎箱

茶杓

而妙斎初削 銘 一・二・三

水指

而妙斎好 唐金日月 蓋 一閑作 清右衛門作

風炉先

而妙斎好 ツボツボ片透 風炉先屏風 吉兵衛作

掛物

全提要宗筆一行「雲帰碧洞」

花台

松ノ木 伝来利休所持唐木ノ形ヲ以テ 利斎作 惺斎箱

掛物 即中齋筆横物「明月一声砧」

硯箱 惺齋好 笹時絵 惺齋在判

菓子器 而妙齋好 交趾 竹食籠

掛物 即中齋贊「掃徑迎良友」 而妙齋宗員筆 露地ノ絵

風炉・釜 南鐔真形釜・唐銅朝鮮風炉

水次薬鐘 南鐔 独染紋 利休三百五十年忌ノ折

蓋置 即中齋好 染付 鳳凰

祥瑞写 輪

輪 庭山耕園筆 松ノ絵

碌々齋好 有田焼 渦模様 千キリ

紹鷗緞子

ジャワ土産 サラサ

永觀堂龍金襴

宮嶋製 挽物 惺齋在判 内銀塗 宗哲

青貝張大棗 即中齋在判

八雲塗 秋草大棗 即中齋在判

紙捻組 菊茶器 即中齋在判

木地 菊置上 六角 而妙齋在判

南紀産 口紅月貝 覚二郎(即中齋)在判

鎌倉彫 丸 柿ノ彫アリ 惺齋在判

惺齋好 桐木地 クワラ 菩提樹ノ絵

元伯好 烏帽子箱 惺齋在判

善五郎造 宗哲作

淨益作 即中齋箱

淨益作

即全造

妙全造

即全造 惺齋箱

妙全造 惺齋箱

友湖作 即中齋箱

友湖作

友湖作

友湖作

利齋作

利齋作

了和作

了和作

利齋作

利齋作

一閑作

一閑作

香合

茶器

服紗

蓋置

水次薬鐘

風炉・釜

菓子器

硯箱

掛物

掛物

◎ 呈茶ロビー

掛物

大綱宗彦賛 狩野晴川院養信筆 水月ノ絵

惺齋箱

「かくはかりにござり勝なる世の中に清きは月と水と也けり」

即中齋筆横物「千里同風」額装

◎ 立礼席

掛物

即中齋筆横物「天高一笛清」表具好

花入

南紀熊野製檜掛籠

惺齋箱

釜

瓢形

浄中作

水指

祥瑞写 胴締

妙全造

茶器

而妙齋好 ゴマ竹張雪吹

正玄作

茶碗

赤青釉掛分

覚入作

惺齋箱

替

薩摩焼 芙蓉ノ絵

茶杓

牙

建水

惺齋好 平戸焼 袋形 宝尽模様

蓋置

高取 (昭和五十七年 太宰府大会記念品)

而妙齋箱